

第64回 教育研究会 アンケート結果(回収88)

1、どこから？

愛知	2	千葉	1
青森	1	栃木	1
岩手	1	富山	2
大阪	36	奈良	12
沖縄	1	兵庫	10
香川	1	広島	2
京都	7	北海道	1
高知	1	三重	3
静岡	3	和歌山	1
島根	1		

※ 地方ごと参加者

北海道	1
東北	2
関東	2
中部	10
近畿	66
中国	3
四国	2
九州	1

2、年齢層

① 20代	21
② 30代	17
③ 40代	27
④ 50代	18
⑤ 60代～	5

3、分科会

国語	22
数学	22
英語	14
技術	8
道徳	21

4、参加回数

① はじめて	62
② 2回目	15
③ 3回目	3
④ 4回目～	7

5、なぜ知った(複数回答)

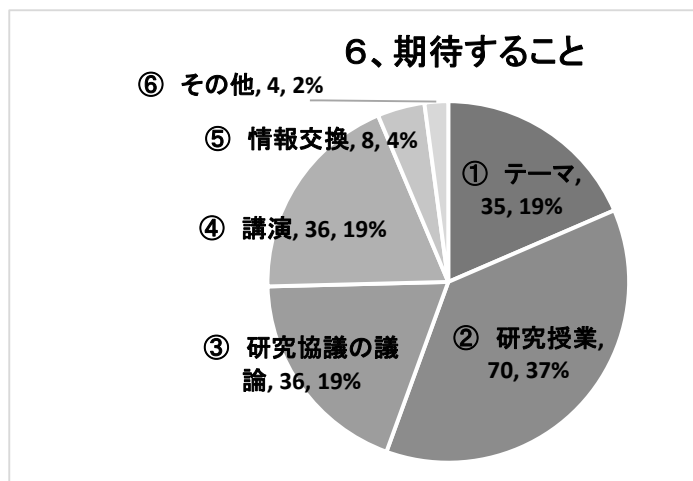
① 案内文・パンフ	48
② HP	27
③ 研究会案内	9
④ 口コミ	9
⑤ 本校教員から	6
⑥ その他	8

教員研修で…3、市教委から…1

6、期待すること

① テーマ	35
② 研究授業	70
③ 研究協議の議論	36
④ 講演	36
⑤ 情報交換	8
⑥ その他	4

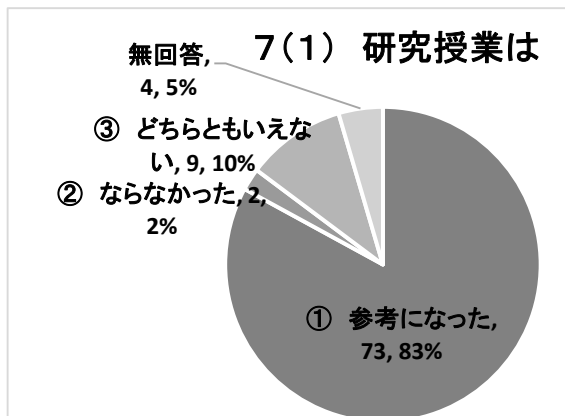
道徳の教科化に向けて
西野先生の講演(道徳)



7、分科会について

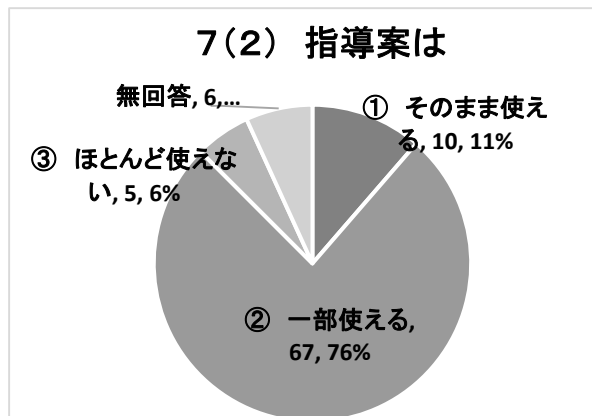
(1) 全体テーマに関わる部分で、研究授業は

① 参考になった	73
② ならなかった	2
③ どちらともいえない	9
無回答	4



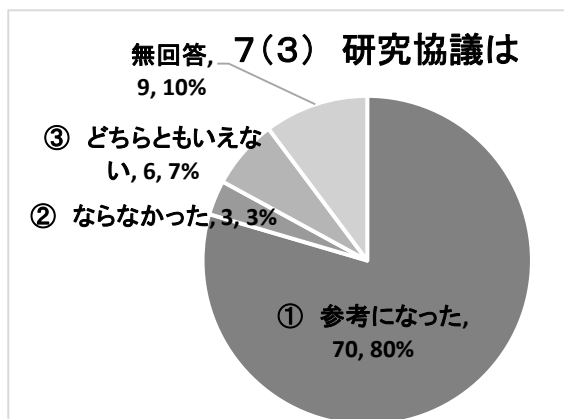
(2) 指導案は先生方の授業で

① そのまま使える	10
② 一部使える	67
③ ほとんど使えない	5
無回答	6



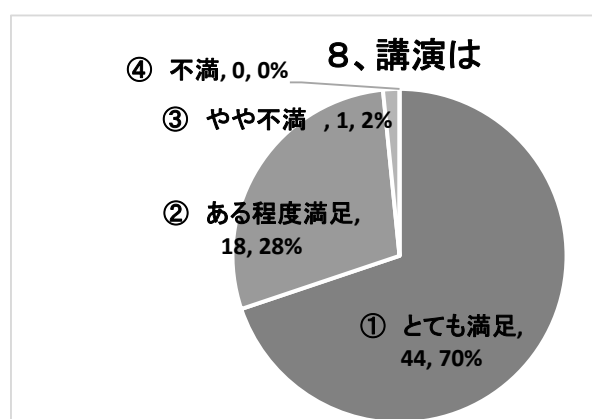
(3) 研究協議は役に立ったか

① 参考になった	70
② ならなかった	3
③ どちらともいえない	6
無回答	9



8、講演は

① とても満足	44
② ある程度満足	18
③ やや不満	1
④ 不満	0



9、過去にも参加した人に

(1) 参考になったことは

① たくさん	25
② 少し	3
③ ほとんど	2

(3) 実践への活用経験は

① ある	13
② ない	29

(2)具体的に

- ・学校改善の「根本」的な考え方に、少し近づけた
- ・学校のレベルが違うので全く同じことはできませんが、ヒントにはなりました。
- ・家庭科を教えており、主任になり、技術のことを知れたかった。よくわかりました。
- ・教材のとらえ方等、高等学校の授業のベースに対する考え方 / 講演内容、研究協議での意見交流の内容
- ・ご講演をとおして、新しい学習指導要領に関わる用語を読み解く事ができました。
- ・新指導要領において、中学外国語も英語で授業を行うことを基本とする、とあり、All Englishのノウハウが参考になりました。
- ・授業が、テストで点をとらせる、という観点になりがちだったので、知的好奇心をくすぐるような授業のヒントになった。
- ・授業中のパワーポイントの使い方など
- ・授業のあり方において、子どもの主体性を生かすとはどのようなことかについて
- ・授業の流れや、教材ワークシートの作り方の面で参考になりました
- ・数学的思考を活用して生徒の個性が引き出されているようでした、「数学で教育する」ということがしみじみと感じました。
- ・大会運営について、研究体制について、参加者の意見交流とそのための授業提案。
- ・研究や実践のころみは、一般の公立では難しい面があります(道徳について)
- ・どのような瞬間に「深い学び」を感じたのかを共有できたこと
- ・教材の選択や授業展開の仕方
- ・授業方法や考え方 実物を使った数学の授業ができる
- ・生徒の学習規律、話し合いの進め方
- ・文学教材の劇化
- ・道徳の授業づくりと評価

10、感想や意見

〈授業・協議について〉

○ 国語

・高1の授業では、背景や他のテキストや文脈を生かしながら読み深めていく姿が見られた。最後のジグソー式のものでは、ある女の子を追いかけていたが、自分の考え＋他者の考えを吟味しながら、もとのグループで語る姿は、わずかの時間で学びの変容がみられた。(それまでの積み重ねが感じられる)資料に、子どもの考えがのせてあり、自己評価も含めて、評価の方法をもっとくわしく聞いてみたい(昼食時間現在)。他のテキストの選択についても、何を捨選択し、どんな基準なのかも聞いてみたい。住田教授の話がおもしろかった。文学を味わうという方向性とそれを支える教材解釈、教材研究の方向性が見えてきた気がする。国語科をなくさないためにも、がんばります！！住田教授のように、国語の教授に強い危機感があります。今日の子どもたちの姿をみて、こんな子たちに育てられるようにがんばっていきたくて強く思いました。

・中二の「走れメロス」を劇化できないかと考えていました。とても大きなヒントを得たように思います。

○ 数学

・先生方が熱心に取り組まれており、とても勉強になり刺激になりました。特に数学の大石先生のつほを作る取り組みでは、生徒が熱心に取り組む、グループのメンバーと対話により学びを深めていたように思い、素晴らしいと思いました。

・Ⅰ講目の「敷き詰め」の授業は、生徒に敷き詰めさせる時に、キャラクタの絵など利用していた生徒もいたので、とても楽しい授業という印象を受けました。発問が抽象的だったところはありませんでしたが、途中広がりがあった良かったです。Ⅱ講目の「文様付き壺」において、生徒に発表させる班長を選んで議論させる点はOKでした。ただ、一方的に教える雰囲気を出しすぎるあまり、説明中に生徒同士で議論している班があったため、「私の言うことを聞いて下さい」の指示になってません。発表中に生徒を評価するのはいいですが、男子の「数Ⅲに入る」の評価が一番していいくらいです。「話長い」などの評価すると、17歳の思春期真っ盛りの生徒の状況を鑑みると、一年半後社会に出てそれが脳裏に出て、ストレスが増えるリスクが予想されます。議論の盛況が所々見られましたが、班をまたいで議論する工夫はかなり勉強になります。数学は概念的な理解⇒操作的な理解なので、内容を教わって理解するだけでは100%困難です。後者は生徒の異なる発想をも評価することが大切ですが、前者は取り違えると、数学は何の役にも立たない教科だと感じるまま社会に出てしまうので、正しく必要があると感じました。

○ 英語

・大阪府で23年間生まれ育ち、奈良県で採用されたため奈良県で勤務しています。去年関西外国語大学を卒業し、今年教諭一年目です。何も分からず不安しかなく授業をしているため、今回もたくさん学ばせていただきたいと思い参加させていただきました。

・お二人の授業をしてくださった先生方、本当にありがとうございました。非常に刺激を受けました。特に上田先生の授業を拝見し、私の中学校の生徒にも受けさせたい、また、受けて主体的に参加できるような生徒を育成したいと思いました。

・私は学生で、教わる立場の部分が多いですが、教師自身も迷い、悩みながら授業計画、指導を行っていることがよくわかりました。吉田先生と上田先生の授業を拝見し、その後の協議会にも参加し、それぞれの先生がどのようなことに的をおいて授業をなされているかがこちらにも伝わり、またご自身の考えを聞かせていただくことがで

○ 道徳

・子どもへの問いが考えぬかれていること、子どもたちがとてもよく考えていること

・新学習指導要領を読んで誤解しかけていたことに気づきました。「道徳」に対して積極的に取り組んでいこうという意欲がわきました。

・わずかな時間でも、さっとワークシートに自分の意見を記入したり発表したりできる生徒の姿は素晴らしいと感じました。班での話し合いでも前後左右のペア学習でも、教師が指示するとすぐに話し合いが始まり、また発表された意見からの共感や質問もすぐにできる生徒が多いことに驚きました。考え、議論する道徳がちゃんとでき

・本日はありがとうございました。中学の道徳の授業をなかなか見る機会がないので、大変勉強になりました。

○ 授業全般

・授業前でも一人ひとりとの結びつきが強いのか、よく話している生徒が多く、声も大きかったです。授業でもしっかりと最後まで話しかれる力がついて、とてもしっかりしているし、よく育てられていると思いました。私の学校でもそうできるように努力していきたいです。

・発問がよく練られており、教師のねらう、なってほしい子どもの学ぶ姿がよくイメージされており、参考になるものばかりでした。一日ありがとうございました。

・担当先生方のご多忙の中発表して下さったので、できたら、の希望を書きます。まず、基本的ないろいろな情報が知りたいです(研究授業開始前に配付されたらありがたい)。数学が得意、苦手、発想がユニークなど(個人名は伏せて、座席の位置などで)。次に、本時までの授業の流れと、最後はどのようにまとめる予定なのかというプリント、全体の中での今日の授業という視点でみたかったです。

・中高接続が大切だと言われている時代に、中・高二つの授業を参観できたことは大変参考になりました。ありがとうございました。

・一つ一つの実践をもとに様々な意見交換ができるのは、とても有意義なものとなりました。理論と実践をつなぐことは本当に難しいですが、ぜひ、今日の会を参考に、励んでいきたいです。

・研究会のとき、少しグループ討議を入れるともっと、いろいろな意見が出るのではないかと

〈全体講演・研究テーマについて〉

- ・講演「②ある程度満足」今のモヤモヤ感を今後すっきりなるように学んで①にしたいと思います。
- ・石井先生の考えに共感できる内容が多くあり、大変参考になった。
- ・石井先生のご講演、たまらなかつたです。自らの授業や学校内の授業を「診る」視点をいただいた気がしています。そこを「そろえて」「あとは先生方に」が基本的な学校力の指標かなと感じました。ありがとうございました。
- ・石井先生のご講演は非常にわかりやすく、聞きやすかつたです。内容が半分以上残っているような印象なので、来年、二年連続でお話しいただきたいです。
- ・教員のなかには、未だに手法・方法・やり方にこだわり、アクティブ・ラーニングを誤解している人が多いように思う。そうした背景で「アクティブ・ラーニング」という言葉が使われなくなったことを、我々は十分に反省すべきである。特に初めにご挨拶いただいた中に、アクティブは方法論であるような発言に疑問があつた。
- ・講演会は、ズバズバ言っていたいただいてスッキリした。帰って、教材研究がしたくなりました。ありがとうございました。
- ・講演では、普段、自分が校内で疑問に思っている点、違和感をもっていることが解消されてよかつた。
- ・講演について、「評価と評定は別モノだ」にハッとしました。アクティブ・ラーニングの「評価」がとてもやりにくいと思つていましたが、生徒達の顔・姿を見れば容易に評価ができるものなのだと感じました。「評定」をいかにつけるか、を重要視しがちでしたが、考え方がやわらかくなつた気がします。ありがとうございました。
- ・校長先生は、石井先生のお話を理解できていないのではないのでしょうか？ 最後のご挨拶のピントがずれていてと思います。石井先生が少しムッとされていたような・・・
- ・私の聞きとり方がまちがっていたのかもしれませんが、最後のまとめのお話は、石井先生に失礼なように思いました。私(たち)は、たくさん学ばせていただきました。
- ・石井先生の講演、とてもわかりやすく、ありがたかつたです。
- ・石井先生の講演は大変意義深いものでした。普段の授業に対する姿勢など、見直すべき課題がよく見えしました。少しでもいい授業ができるよう、精進していきたいです。ありがとうございました。

〈運営等について〉

- ・会場内への案内や、受付での資料の配布など、運営面がスムーズで、快適でした。
- ・たくさん勉強になりました。育児短時間勤務中で、平日の研修会などにほとんど参加できず、自分が学ぶ機会をとれないのを残念に思つていました。今回の研究会は(土)の開催で、参加できてありがたかつたです。
- ・ご丁寧な大会運営で、何よりもこのような場をご提供いただき、感謝申し上げます。
- ・古い校舎でもすみずみまで清掃されておりとても美しくなつていました。中継での全体会は新鮮でした。スリッパや名札もこちらの負担、動きをよく考えて下さっているなあと感心しました。
- ・校舎案内が分かりづらく、学園ホールに行けませんでした。た。また学ばせていただけたらと思います！
- ・受付を子どもたちが一生懸命やってくれていて、ほっこりした気持ちになりました。

〈その他〉

- ・今回、初めての参加でしたが、興味深いお話を聞くことができました。今後の授業等で活かしていければと思います。ありがとうございました。
- ・参加してよかつたです。次回もあればぜひ参加したい。
- ・自由・自主・自立・自治を実践されている貴校のさらなる発展に期待しています。
- ・始めてきたので学びが多かつたですが、2回目はもっと学べるのかなという気がしました。参加者のモチベーションが高く、とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・とても勉強になりました。ありがとうございました。深い学びとは何か、インパクトのある研修を受けることができました。
- ・これからの授業改善の視点をいただきました。勉強になりました。ありがとうございました。
- ・生徒がすれ違うたびにさわやかな挨拶をしてくれました。

※ 教科ごとの集計

(1) テーマと関連して、研究授業は

	国・22	数・22	英・14	技・8	道・21
① 参考になった	20	20	10	8	15
② 参考にならなかった	0	0	2	0	0
③ どちらともいえない	2	1	0	0	6
無回答	0	1	1	0	7

(2) 指導案は先生方の授業で

	国・22	数・22	英・14	技・8	道・21
① そのまま使える	1	4	1	1	3
② 一部使える	20	15	7	7	18
③ ほとんど使えない	0	2	2	0	1
無回答	1	1	4	0	6

(3) 研究協議は役に立ったか

	国・22	数・22	英・14	技・8	道・21
① 参考になった	18	16	10	7	19
② 参考にならなかった	2	1	0	0	2
③ どちらともいえない	1	2	1	0	0
無回答	1	1	3	1	7